

| | | | | | |
|--|-----------------------------|-----------|----------------------|-------|--------------------|
| 学校 教育 目標 | ○主体的に課題を見出し、解決する力を高めます。【知】 | | | | |
| | ○人を思い合い、自然を大切にすることを育てます。【徳】 | | | | |
| ○様々なふれあいを通し、豊かな心と体を鍛えます。【体・開】 | | | | | |
| ○社会の一員として、広い視野に立ったものの見方や考え方を身につけます。【公・開】 | | | | | |
| 学校 概要 | 創立 43 周年 | 学校長 長澤 康之 | 副校長 湯口 理香 | 3 学期制 | 一般学級: 14 個別支援学級: 3 |
| | 児童生徒数: 472 人 | | 主な関係校: 希望ヶ丘小学校 善部小学校 | | |

| 教育課程全体で 育成を目指す資質・能力 | 南希望が丘中 ブロック | 小中一貫教育推進ブロックにおける 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組 |
|--|------------------------|--|
| <言語能力> <自他理解> <問題発見・解決能力> <関係形成力> | 南希望が丘中 希望ヶ丘小 善部小 | 自分をとりまく人々と積極的に関わりを持ち、その中で自ら成長する子ども ・9年間のつながりを基盤に、生徒が意欲を持ち、相互に学び合う授業づくりを進める。 ・相互理解を深める機会を設定するために、小中合同授業研等を実施する。 ・子ども像を共有しながら、児童生徒指導や学習指導等の情報交換や共通理解を進める。 |

| | |
|----------------|--|
| 中期 取組 目標 | ○よりよい社会の創造や自らの生き方を追究するために必要な資質・能力を身に付けた生徒を育て、保護者・地域の期待に応えられる学校を目指します。 ・個に応じた支援の充実や指導法の改善に取り組み、生徒が生き生きと学習、生活できる環境づくりを目指します。 ・主体的・対話的で深い学びを実践し、問題発見・解決能力を育てるとともに、将来に向けてより良く生きる力を育てます。 ・道徳、特別活動等、さまざまな活動への取組を通して、自他を認め、大切に、より良い人間関係を構築する指導を進めます。 |
|----------------|--|

| 重点取組分野 | 具体的取組 |
|--------------------------|--|
| 生きてはたらく知 | ①小中9年間の連続した学びを基盤に、コミュニケーション力の伸長を図る。 ②少人数指導やティームティーチングを取り入れ、個に応じた指導の充実を目指す。 ③昨年度発足した学力向上推進部を中心に、教員の授業力向上・改善のための取組を行う。 |
| 担当 学力向上推進 | |
| 豊かな心 | ①全校による人権作文の取組や様々な活動や体験を通して「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できる学校づくりを推進する。②合唱コンクールの活動を通して、一人ひとりが互いを認め合い、高め合う活動を推進する。③校外で気持ちの良い挨拶ができるような生徒会活動を推進する。 |
| 担当 道徳・人権推進 | |
| 健やかな体 | ①縄跳び運動を保健体育の授業だけではなく、運動部の活動にも引き続き取り入れ、持久力・瞬発力・巧緻性の向上を図る。②保健だよりの定期的な発行により、生徒自身のからだと心の健康管理に関心を持たせ、規律ある生活習慣の増進を図る。 |
| 担当 保健安全指導部 | |
| 特別支援教育 | ①日常生活において、困り感のある生徒や保護者への相談活動により、個に応じた手立てを考える。スモールステップを大切にする。 ②長期欠席者への対応のため、ステップルームを活用する。 |
| 担当 特別支援教育 | |
| 地域連携 | ①連合自治会の地域清掃活動に積極的に参加し、地域連携を深める。 ②連合自治会の運動会に選手としてだけでなく、係としても加わり、より良い地域貢献に努める。 ③地域主催の研修や集会に保護者と共に教職員が参加し、地域理解を深める。 |
| 担当 企画会 | |
| 保健管理 | ①薬物乱用防止教室を生徒の発達段階に合わせ、実施する。 ②生きる教育(性教育)を生徒の発達段階に合わせて3年計画で実施すると共に、3年生では赤ちゃんとのふれあいを通して、親や周囲への感謝、将来への希望など多面的な教育を展開する。 |
| 担当 保健安全指導部 | |
| キャリア教育 | ①1年生では2回の職業講話を実施する。2年生では地域と連携した職業体験場所の拡充を図る。3年生では、校内高校説明会の実施や進路情報の積極的な発信に努める。 ②系統的なキャリア教育の実施により、三年間を見通したより良い進路の選択につなげる。 |
| 担当 総合的な学習の時間 | |
| いじめへの対応 | ①誰もが安心して参加でき、自尊感情を高める集団作りができるよう研修を進める。②道徳の授業や学校行事を通して、他に対する思いやりの心の育成を図る。③相談活動の充実、アンケートの実施により、生徒や保護者の声を幅広く聞く機会を設定する。 |
| 担当 いじめ防止委員会 | |
| 人材育成・ 組織運営 (働き方改革) | ①メンターチームを組織し、中堅職員等をリーダーとしながら、自主研修を行い、経験の浅い職員の育成とチームとしての組織力の向上を図る。 ②校内研修を計画的に実施し、教師力の向上を図る。 ③職員組織の見直しを定期的に行い、教職員定数や学校の実態に合わせたものとする。 |
| 担当 企画会 | |